

教育研究評議会（平成18年度第11回）議事要旨

1. 日 時 平成19年3月20日（火）13：30～15：05
2. 場 所 事務局棟3階 会議室
3. 出席者 安田学長（議長）
山本理事、磯貝理事、五十嵐理事、村井理事
千原情報科学研究科長、小笠原バイオサイエンス研究科長、横
矢情報科学研究科副研究科長、河野バイオサイエンス研究科副
研究科長、布下物質創成科学研究科副研究科長、上田保健管理
センター所長

欠席者 片岡物質創成科学研究科長

陪席者 茶島教育・研究支援部長、宗近業務管理部長、中條企画・総務
課長、田村学生課長、奥田研究協力課長、三原学術情報課長、
小林人事課長、河野会計課長、荒井施設課長、佐波監査室専門
員、辰巳企画・総務課課長補佐、鈴木企画・総務課課長補佐、
吉田企画・総務課企画・法規係長、久松企画・総務課企画・法規
係員

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「教育研究評議会（平成18年度第10回）議事要旨（案）」について、原案どおり承認された。

（審議事項）

（1）平成19年度年度計画について

議長から、平成19年度年度計画（案）について概要説明が行われ、審議の結果、大筋で承認された。

なお、今後、意見等があった場合は、学長に調整を一任し、必要に応じて加筆修正を行った上、文部科学大臣へ届け出ることが了承された。

（2）名誉教授称号授与について

議長から、平成19年3月31日に任期満了退職予定の山本副学長及び磯貝副学長について、本学の名誉教授称号授与規程に基づき、名誉教授の称号を授与したい旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり全会一致で承認された。

(3) 教育研究評議会選出の学長選考会議委員について

議長から、教育研究評議会評議員の交替に伴い、教育研究評議会選出の学長選考会議委員を選出する必要がある旨の説明が行われ、投票の結果、以下の5名が選出された。

- | | |
|-----------------|--------|
| ・情報科学研究科 教授 | 横矢 直和 |
| ・バイオサイエンス研究科 教授 | 河野 憲二 |
| ・物質創成科学研究科 教授 | 垣内 喜代三 |
| ・物質創成科学研究科 教授 | 冬木 隆 |
| ・保健管理センター所長 | 上田 尚彦 |

(4) 講座に関する規程の一部改正について

議長から、奈良先端科学技術大学院大学講座に関する規程について、情報科学研究科の教育連携講座の名称変更及びバイオサイエンス研究科細胞生物学専攻の教育連携講座の廃止に伴い、所要の改正を行いたい旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(5) 教員組織の整備に係る学内規約の改正について

議長から、以下の学内規約について、学校教育法の改正のうち未施行であった大学等の教員組織の整備に係る改正規定が平成19年4月1日から施行されること等に伴い、所要の改正を行いたい旨の説明が行われ、審議の結果、文言等の一部修正の上承認された。

- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学基本規則
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学委員会規程
- ・奈良先端科学技術大学院大学学則
- ・奈良先端科学技術大学院大学寄附講座規程
- ・奈良先端科学技術大学院大学連携講座規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学外国人客員研究者受入規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職務発明等取扱規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学研究成果物取扱規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学ヒト由来試料を用いた研究における倫理規則
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学化学物質管理規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学遺伝子組換え生物等安全管理規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学における教員の任期に関する規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学名誉教授称号授与規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学兼任教員に関する規程
- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学客員教授及び客員准教授

選考規程

- ・国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学特任教員の選考等に関する規程

(6) 履修規程の一部改正について

磯貝理事から、奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科履修規程及び奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科履修規程について、履修方法の変更、授業科目の追加等所要の改正を行いたい旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(7) ルーバン・カトリック大学との学術交流協定の締結について

磯貝理事から、本学とルーバン・カトリック大学（ベルギー国）との間で学術交流協定を締結したい旨説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

また、現在締結している学術交流協定のうち、担当教員の退職等に伴う変更がある場合は担当理事に報告するとともに、協定期間が終了するものについては、交流の状況を把握した上で交流の再締結を検討することとなった。

(8) 教授、准教授、助教、助手の英語表記について

磯貝理事から、大学等の教員組織の整備に伴い、平成19年4月1日から教員の英語表記を次のとおりとしたい旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

- | | |
|------|---------------------|
| ・教授 | Professor |
| ・准教授 | Associate Professor |
| ・助教 | Assistant Professor |
| ・助手 | Research Associate |

(報告事項)

(1) 各種委員会及び各研究科教授会報告

議長から、次の委員会等の議事概要について報告が行われた。

- ・第10回総合企画会議（平成19年3月6日開催）
- ・第1回自己評価会議（平成19年2月20日開催）
- ・第11回情報科学研究科教授会（平成19年2月22日開催）
- ・第12回情報科学研究科教授会（平成19年3月8日開催）
- ・第12回バイオサイエンス研究科教授会（平成19年3月7日開催）
- ・第11回物質創成科学研究科教授会（平成19年3月9日開催）
- ・第12回全学教育委員会（平成19年1月26日開催）
- ・第1回総合安全衛生管理委員会（平成19年2月9日開催）
- ・第10回事務連絡会（平成19年2月14日開催）

・第11回事務連絡会（平成19年2月27日開催）

(2) 教員人事について

議長から、教員人事（准教授への昇任1名、准教授1名、助教4名、客員教授1名及び客員准教授1名の採用、教授4名、助教3名及び助手6名の退職、助教1名の任期の変更並びに助教1名の所属講座の変更）について、報告が行われた。

(3) NAIST 最優秀学生賞、最優秀学生賞について

議長から、NAIST 最優秀学生賞及び最優秀学生賞について、情報科学研究科から5名、バイオサイエンス研究科から4名、物質創成科学研究科から3名の受賞者が決定した旨の報告が行われた。

(4) 奈良先端科学技術大学院大学川本博久・康子スカラシップについて

議長から、川本博久・康子氏からの寄附金により留学生の修学支援を目的とした「奈良先端科学技術大学院大学川本博久・康子スカラシップ」を設立し、奨学生1名を選考した旨の報告が行われた。

(5) 再チャレンジ支援プログラムによる授業料免除の取扱いについて

磯貝理事から、再チャレンジ支援プログラムによる授業料免除を実施するため、新たに社会人等のスキルアップ支援プログラムによる授業料免除取扱要領を作成し、博士後期課程の社会人正規学生を対象に一般の授業料免除とは別の区分で各学期ごとに選考を行う旨の報告が行われた。
また、この機会に併せて入学金及び授業料免除選考基準を制定したこと等の報告も行われた。

(6) 「理系大学院進学セミナー2007 理系大学院へ行こう！」の実施報告について

磯貝理事から、平成19年3月3日（土）に本学において開催された「理系大学院進学セミナー2007 理系大学院へ行こう！」について、約100名の参加者があったこと及びその参加者にアンケートを実施したこと等の報告が行われた。

(7) 情報科学研究科とハワイ大学工学部との学術交流協定締結について

磯貝理事から、本学情報科学研究科とハワイ大学工学部との間において、2007年1月26日から5年の期間で学術交流協定が締結された旨の報告が行われた。

(8) 平成18年度学生相談実績について

上田保健管理センター所長から、「学生なんでも相談室」における平

成 18 年度の相談実績について、報告が行われた。

(9) 平成 19 年度理事、研究科長等について

議長から、平成 19 年度の理事、研究科長、副研究科長等について報告が行われた。

(10) 平成 19 年度行事予定について

議長から、平成 19 年 3 月 20 日現在の平成 19 年度の各種学内会議等の行事予定について報告が行われた。

この中で、平成 19 年度は役員会を月 1 回の開催とし、大学運営の効率化を図るとともに、役員間の連携を密にするため新たに役員懇談会と運営会議を設けたい旨の補足説明が行われた。

以 上